

若旦那16人さあ表舞台

観光PR冊子が創刊、披露会

人気「総選挙」始まる

握手会も

県内旅館の若旦那を主役にしたがら各温泉地や観光素材をPRする冊子「やまがた若旦那」の創刊号が完成し、7日、上山市の古窯で披露会と握手会が開かれた。創刊号には16人の若旦那が登場。5千部を発行し、掲載された若旦那の旅館などで配布する。また、1番人気の若旦那を決める「総選挙」の投票受付も同日始まった。投票は21日まで。25日には天童市で投票結果の発表会を開催する。



県内旅館の若旦那を紹介する冊子「やまがた若旦那」創刊号



「やまがた若旦那」の披露に合わせ、若旦那との握手会も開催された
— 上山市・古窯

県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部の企画。若旦那との出会いをきっかけに交流拡大や観光振興、地域活性化につなげる狙い。県の「やまがた若者チャレンジ応援事業」の助成を受けた。創刊号には22〜43歳の16人が登場。着物姿で決めた写真とともに「これぞ、にっぽんの若旦那」「雪上のプリンス」といったキャッチコピー、趣味、好きな食べ物など自己PRを掲載した。

た。また、「趣味で集めた日本酒を少々サービス」「(食べ歩きが趣味の若旦那による)間違いない飲食店情報」「満面のスマイル」など、予約時に冊子を見たと言えた宿泊者への特典も紹介している。A4判フルカラー14ページ。青年部は次世代を担う経営者の集団。披露会で同青年部長の佐藤太一(古窯専務(38))は「厳しい状況下でもわれわれは常に前向きに未来を切り開いていかなければならない。人も立派な観光資源になり得る。山形県の観光を盛り上げたい」とあいさつした。続く握手会では来場した女性ファンらと笑顔で交流した。

総選挙は、フェイスブック(FB)の「いいね」ボタンをクリックすると投票できる。1位の若旦那は来年2月発行予定の次号の表紙の「ゼンター」に立つことができ、出身温泉地の特集ページも確保できる。25日に天童市の天童温泉で開催されるイベント・楽市楽座で若旦那カフェを出店し、7位までを表彰する。活動の詳細は同事業のFB(<https://www.facebook.com/waka.dna>)に掲載する。